



大阪ガス

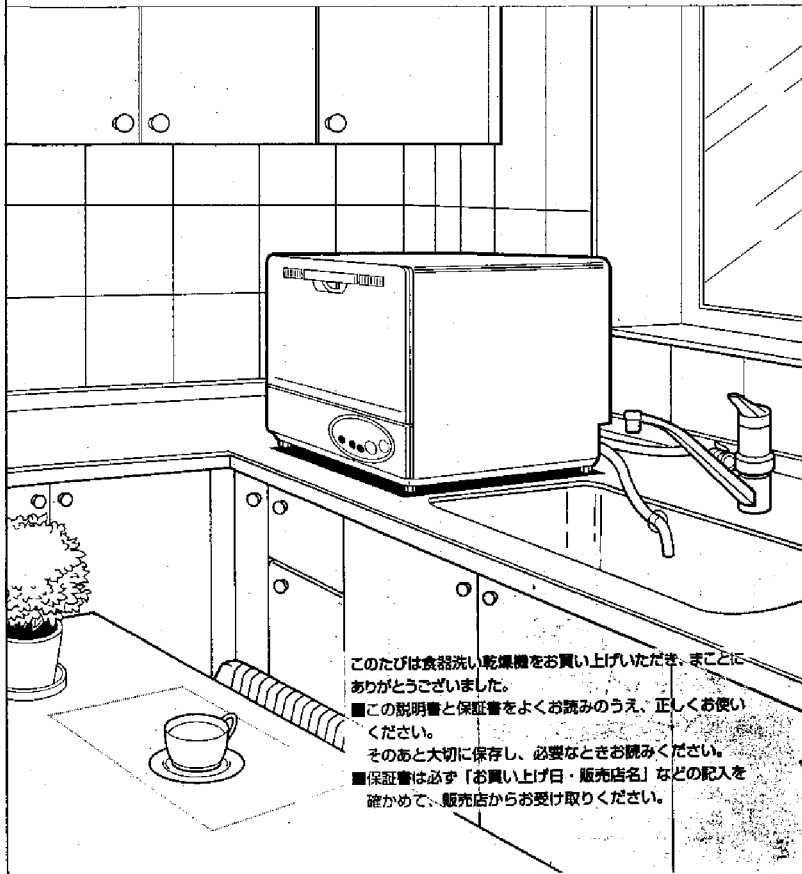
給湯タイプ 食器洗い乾燥機

品番 **07-106**
取扱説明書

保証書別添付：(据え付け説明付き)

大阪ガスのお問い合わせ先

大阪事業本部	〒660	大阪市西区千代崎3丁目南2-37	電話	大阪	06 (588) 1122
南関東事業本部	〒590	堺市住吉南町2-2-19	電話	堺	0722 (98) 1131
和歌山支社	〒640	和歌山県本町1-5	電話	和歌山	0734 (91) 2481
北摂部事業本部	〒578	東大阪市福原2-3-17	電話	河内	0729 (92) 1131
鳥取事業部	〒689	高槻市福の里町39-6	電話	高槻	0728 (71) 0361
奈良支社	〒593	奈良市宇織北2-4-1	電話	奈良	0742 (44) 1111
兵庫事業本部	〒850	神戸市中央区東川崎町11-8-2	電話	神戸	078 (350) 3100
姫路支社	〒670	姫路市神原町4-8	電話	姫路	0792 (65) 2221
豊明支社	〒686	豊明市三坂町6-57	電話	豊明	0795 (23) 2221
京阪事業本部	〒500	津島市下第2中堂寺裏田町1	電話	京都	075 (311) 7381
滋賀支社	〒525	草津市西大路町5-34	電話	草津	0775 (82) 5311
滋賀東支社	〒522	彦根市大塚町12-11	電話	彦根	0749 (22) 3131
京都センター	〒626	長瀬市南陽線町3-4	電話	長瀬	0749 (62) 7171
本社	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	電話	大阪	06 (202) 8221



このたびは食器洗い乾燥機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

食後がニコニコしちゃいます



77℃ 高温すすぎ

加熱すすぎ温度を77℃まで
あげて、すすぎます。

77℃すすぎはボタンで選びます。

カンタン操作

専用洗剤を入れ、
電源スイッチを「入」にして



スタート
一時停止

を押すだけです。
(標準コース)

洗いから乾燥まであとはおまかせ!

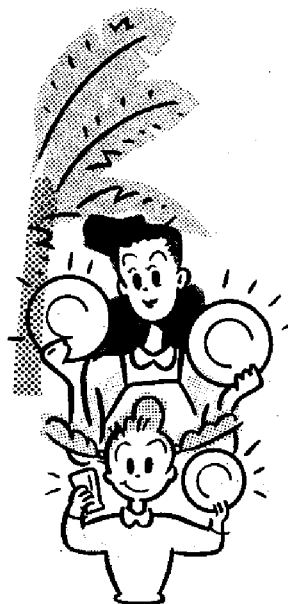
コンパクトで たっぷり洗える

どんぶりなどの大きなものから、はし
置きなどの小さなものまで、一度に約
5人分の食器が洗えます。



もくじ

安全上のご注意 必ずお守りください	4
なまえとはたらき	
各部のなまえ	8
専用洗剤について	9
スイッチ操作部とはたらき	10
ご使用方法	
使いかた	12
入れてはいけないもの	13
落ちない汚れ	13
食器の標準的なセット例	14
食器の入れかた	15
いろいろな食器のセット例	16
まな板・さいばしのセットのしかた	16
小物入れの使いかた	17
包丁のセットのしかた	17
食後すぐに洗うときに(標準)	18
油分の多い汚れや、数時間たって洗うときに(念入り)	20
汚れがあまりないものを洗うときに(スピーディ)	21
少量の食器の汚れを先に軽く落としておく(予洗)	22
手洗した食器の乾燥や、食器のあたために(乾燥のみ)	23
いろいろな運転のしかた	24
終了ブザー音を消すとき	25



お手入れ・据え付け・点検

仕上がりが悪いと思われる場合	26
お手入れのしかた	27
据え付けかた	28
困ったなと思われたときは	
凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは	32
サービスを依頼される前に	32
操作部にこんな表示がでたら	33
こんな時は故障ではありません	33



アフターサービス

アフターサービスについて	34
お願い	34
仕様	35




安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

絶対に分解したり修理・改造しないでください。



分解禁止



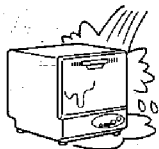
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

●修理は販売店へご相談ください。

水につけたり、水をかけたりしないでください。

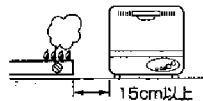


水ぬれ禁止



ショート・感電の恐れがあります。

ガスコンロなどの熱源からは15cm以上離してください。

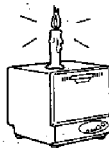


火災や変形の恐れがあります。

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけないでください。



火気禁止



火災や変形の恐れがあります。

警告

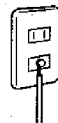
定格15A・交流100Vのコンセントを単独で使ってください。



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。



アース線接続



●延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

電源プラグのほこり等は定期的にとってください。



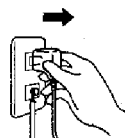
プラグにほこり等がたまり、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

●長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



電源プラグを抜く



感電やけがをすることがあります。

アースを確実に取り付けてください。

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース工事は必ず販売店に依頼してください。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしないでください。



ぬれ手禁止

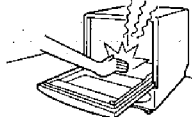


感電の原因になります。

運転中または、運転終了後30分間は絶対に庫内(槽)やヒーター取付面にふれないでください。



接触禁止



やけどをすることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 警告

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。

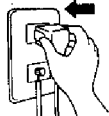
(傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。)



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

⚠ 注意

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いてください。



感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

電源プラグを抜く

●お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。

長期間で使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、分岐水栓のcockを開けてください。

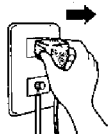


電源プラグを抜く



万一の場合の思わぬ事故を防ぐことができます。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って抜いてください。

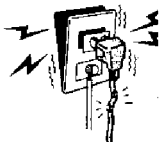


感電やショートして発火することがあります。

コンセントの差し込みがゆるいときや、電源コードや電源プラグが傷んでいるときは使用しないでください。



禁止



感電・ショート・発火の原因になります。

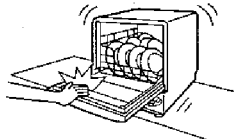
●販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠ 注意

開いたドアを強く押さえないでください。



禁止



転倒・落下により、けがをすることがあります。

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。



やけどをする恐れがあります。

排気口付近には近付かないでください。



禁止



湯気・温風によりやけどをすることがあります。

運転中はドアを開けないでください。



禁止

高温の洗浄水や湯気がでて、やけどをすることがあります。

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせないでください。



やけど・けがをすることがあります。



接触禁止



やけどをする恐れがあります。

元止め式湯沸器には接続しないでください。



禁止



本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。



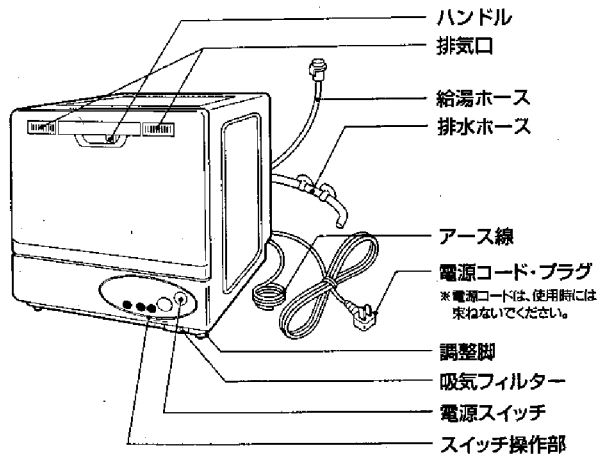
禁止




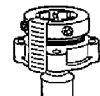





水漏れの原因になります。

各部のなまえ

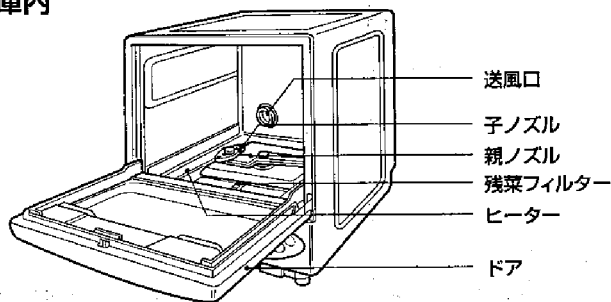
外側



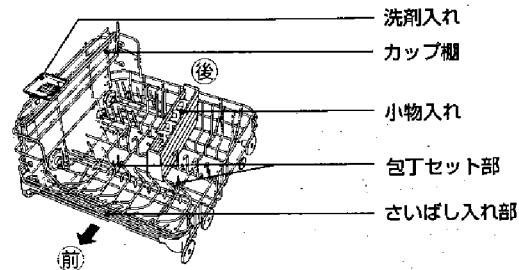
付属品

専用洗剤 (100g) 計量スプーンつき	据え付け時に必要な付属品			
	給湯栓つぎて  (1個)	給湯ホース  1m (1本)	排水ホース  1m (1本) ホースクチガネ  (1個)	ホースホルダー  2個 吸盤  2個

庫内



かご



専用洗剤 (別売品)

- 付属の専用洗剤がなくなりましたらお買い上げの販売店または、もよりの大阪ガス等でお求めください。

ハイウオッシュスーパー 800g入 (4384050251)

- 分解酵素の働きにより、ご飯、卵などの汚れも、きれいに洗い落とします。茶しぶや黒ずみも、漂白洗浄力できれいに洗い落とします。

お願い

- 専用洗剤以外は絶対に使用しないでください。
- 一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で正しく作動しません。



(別売品)

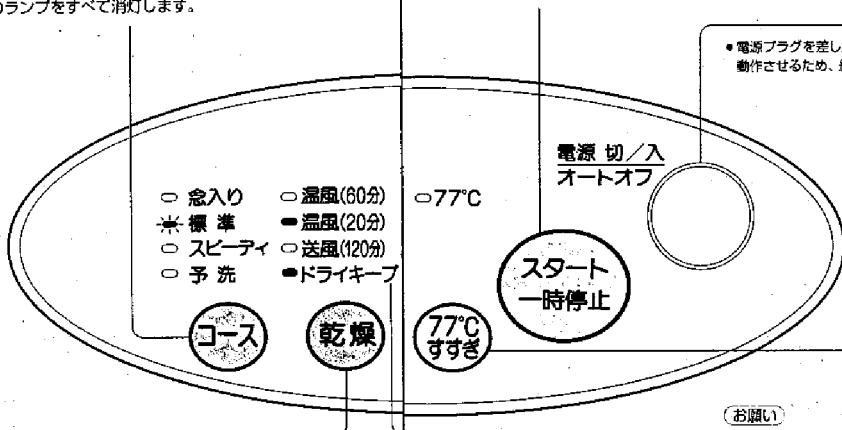
スイッチ操作部とはたらき

コース

食器の汚れ具合・洗い方などの内容により、お好みのコースが選べます。

- 食後すぐに洗うときに (標準コース) — 24ページ
 - 油分の多い汚れや数時間たって洗うときに (念入りコース) — 20ページ
 - 汚れがあまりないものを洗うときに (スピーディコース) — 21ページ
 - 少量の食器の汚れを先に軽く落としておく (予洗コース) — 22ページ
 - 手洗した食器の乾燥や食器のあたために (乾燥のみ) — 23ページ
- ※「乾燥のみ」を運転する場合は、コース表示のランプをすべて消灯します。

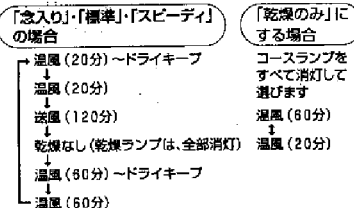
標準コースで運転をスタートしたときの表示例です。



乾燥

乾燥時間が変更できます。

- ボタンを押すごとに右図のようにランプ表示が移動します。
- 送風(120分)の場合はヒーターは入りません。
- ※乾燥時間は、前回運転時と同じ時間に設定されますがボタンを押すと変更できます。
- ※乾燥なし運転のときには、運転後排気口部に水滴が残ることがあります。



表示ランプの見かた ○消灯 ●点灯 ●点滅

スタート/一時停止

運転のスタート時および一時停止させる時に押します。

- 再びスタートさせる時にはもう一度押します。

電源スイッチ

押すと「入」になり「標準」コースにセットされます。

- 運転が終了したときは直ちに「切」になります。
- スタートせず放置していると10分後に切れます。(オートオフ)

※「切」にした後すぐに「入」にする場合は、3秒以上待ってください。

77°C すぎ

加熱すぎの温度が選べます。
24ページ

77°Cランプ	加熱すぎ温度
消灯	約70°C
点灯	77°C

※予洗コースでは、設定できません。

【お願い】

スタート後の運転変更は、電源スイッチを一度「切」にして、3秒以上待ってから行なってください。

ドライキープ

乾燥運転後の食器や庫内の再結露を防止し、乾き具合をよくします。また、庫内の臭いのごもりも緩和します。

- 初期はドライキープありの設定になっています。あり、なしは「乾燥」ボタンで選びます。
- ドライキープ運転は、乾燥行程終了後、ブザーが鳴りその後送風と停止をくり返します。ヒーターは入りません。
- 送風時のみ表示ランプが点滅します。

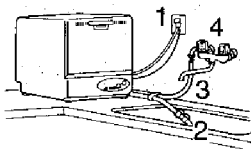
● ドライキープ終了時はブザーは鳴らず電源スイッチが「切」になります。

- 「乾燥のみ」の運転をするときはドライキープの運転はできません。
- コース運転の送風(120分)を運転するときはドライキープの運転はできません。

ドライキープ運転をするとき24ページ

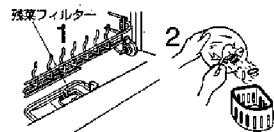
使いかた

運転前の準備

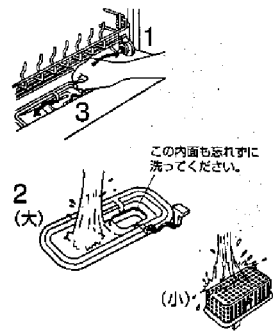


※給湯・排水ホースが折れ曲がっていると異常の原因となります。
 ※給湯ホースが正しく取り付けられていないと水もれの原因となります。

食器を入れる前に



あとしまつ



この内面も忘れずに洗ってください。



- 電源プラグを差し込む
 - ・アースも忘れずに
 - 排水ホースをセットする
 - ・ホースの先端は吸盤で確実に固定する。
 - 給湯ホースをつなぐ
 - ・給湯ホースのカバーを下に押し下げたまま分岐水栓(別売)に差し込み、カバーを離して「パチン」と音がするまで押し上げる。取り付け後、下に引いて抜けないことを確認してください。
 - 分岐水栓のcockを開く
 - (詳しくは#28~31ページの「握え付けかた」をご参照ください)
- (お願い) 運転終了後は、必ず水栓を閉じてください。



- 残菜フィルターが正しくセットされているか確認する
- 食器の残菜を取り除く
 - ・魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れずに(故障の原因になります)
 - ※入れてはいけないものや、落ちない汚れがあります。(詳しくは#13ページご参照)

注意

残菜フィルターの掃除は運転終了後30分以上経過してから行ってください。



やけどをする恐れがあります。

- 残菜フィルターを取り出す
 - ・残菜を器内に落とさないように。
- 残菜を捨て、残菜フィルターを洗う(大・小)
- 残菜フィルターを元どおりセットする
 - ※残菜フィルターを外したとき底部に残水がありますが異常ではありません。
 - ※残菜フィルターが目づまりしていると、洗いが上がが悪くなります。(月に一度は台所洗剤をつけて、ブラシ等で洗ってください)

入れてはいけないもの

注意

プラスチック容器のふたなど、軽くて小さい食器は入れないでください。

ふきん、スポンジなど、食器や調理器具以外のものは入れないでください。



水圧で飛ばされてヒーターの上に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。



発火、発煙の恐れがあります。

カットグラス
クリスタルグラス



・白くにこったり、割れたりします。

銀製・洋銀製食器など



・金色にかわり、その後黒くなります。

耐熱90℃以下の樹脂製のもの(耐熱表示のないもの含む) 哺乳瓶の乳首など小さくて袋状のもの



・変形します。

漆塗り食器・重箱・金箔入りの食器



・はがれる恐れがあります。

びん・徳利などの食器
ひびの入った食器



・口の小さいものは中の洗えません。
・ひびが入った食器は割れる恐れがあります。

アルミ製の鍋や食器



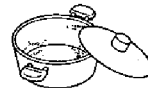
・白くなりその後、灰色に変色します。

落ちない汚れ

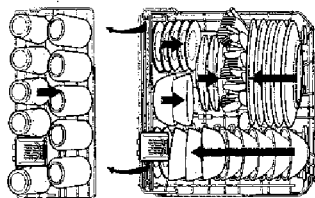
●手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。こすり落としてから入れるか、手洗いしてください。

(例)

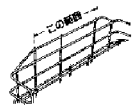
- グラタンや揚げこぎ
- 茶わんむしのこびりつき
- 鍋の揚げこび
- 口紅の汚れ



食器の標準的なセット例(5人分)



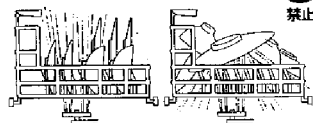
茶碗.....	5点	} 35点 + スプーン ナイフ フォーク はし
吸物わん.....	5点	
大皿.....	5点	
中皿.....	3点	
小皿.....	7点	
湯のみ.....	5点	
コップ.....	5点	



●洗剤入れは下図の範囲に取付け
てください。



禁止



お願い

かこの底からはみ出さない
ように!!

重ならないように!!

●かこの底からはみ出すと、
ノズルに当たり洗えなくなり
ます。

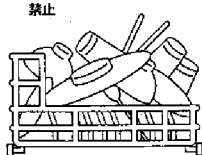
●重なっている部分は洗えませ
ん。



禁止



禁止



お願い

●食器の内面を左図のように矢印
方向に向けて入れてください。
※食器セットの向きがちがうと洗い
上がりが悪くなります。

●食器を取り出す時は入れるとき
の逆の順序で、また皿や茶碗は
ひとつずつ外側から取り出して
ください。

※数枚同時に取り出したりすると、
食器どうしが当たって欠けることが
あります。

●洗剤入れのすぐ下に、食器をふ
せた形で置かないでください。
洗剤が残る場合があります。

ヒーター上に樹脂食器が
落下したとき。

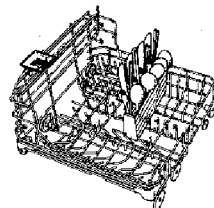
●万一、樹脂食器がかごから落
下して、ヒーターに固着した
場合は、お買い上げの販売店
にご相談ください。

「しれてはいけないもの」
について

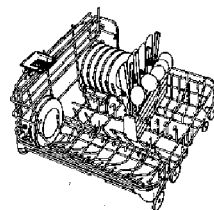
詳しくは13ページを参照

食器の入れかた

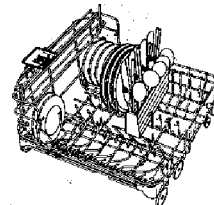
1 はしは汚れた方を下向きに、その他の
小物は汚れた方を上向きに入れる



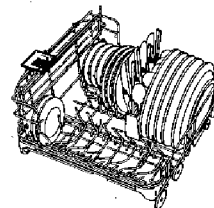
2 小皿を入れる



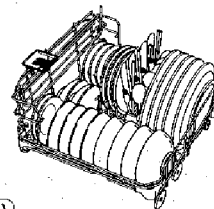
3 中皿を入れる



4 大皿を入れる



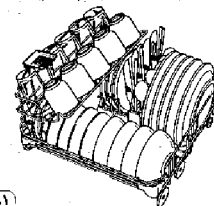
5 茶碗、吸物わんを入れる



お願い

●茶碗、吸物わんは左側から入れてください。

6 湯のみ、コップをのせる

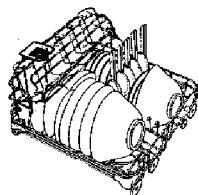


お願い

●ナイフやフォークの先がカップ棚に当たらない
ようにしてください。

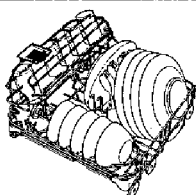
いろいろな食器のセット例

ラーメンの場合



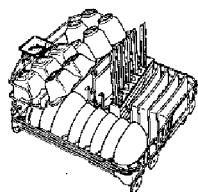
ラーメン…5点
茶碗…5点
中皿…5点
小皿…5点
コップ…5点

カレーの場合



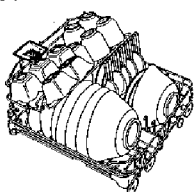
カレー皿…5点
サラダ鉢…5点
コップ…5点

和食器の場合



茶碗…5点
吸物碗…5点
角皿…5点
小皿…5点
小鉢…5点
湯のみ…5点

どんぶりの場合

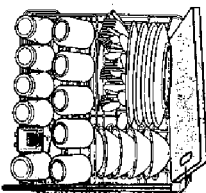


どんぶり…5点
吸物碗…5点
中皿…5点
小皿…5点
小鉢…5点
湯のみ…5点

まな板・さいばしのセットのしかた

まな板

かこの右端にセットしてください。



さいばし
まな板
はみ出しに注意してください



- たて23cm以下
- よこ39cm以下
- 厚み1.5cm以下

材質

- 耐熱温度80℃以上で
- プラスチック製のもの

お願い

- 木製のまな板は、表面のキズに入りこんだ汚れが洗えない場合がありますので、プラスチック製のものをおすすめします。
- まな板は、汚れた面を内側に向けてセットしてください。

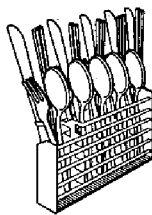
さいばし

かこの手前に、横にはみ出さないようにセットしてください。

お願い

- さいばしが、横にはみ出したり、下に落ちたりしないように注意してください。かこからはみ出したまま、かごを出し入れすると、庫内が変形することがあります。

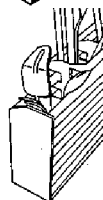
小物入れの使いかた



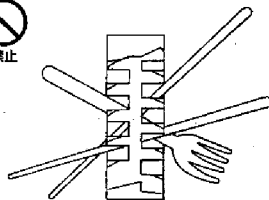
- はし・スプーン・フォーク・ナイフ・しゃもじなどを入れます。
- 弁当箱の仕切り・はし置きなど小さい小物が入られます。

お願い

- はしは汚れた方を下向きに、スプーン・フォーク・ナイフ・しゃもじなどは汚れた方を上向きに入れてください。
- 弁当箱の仕切り・はし置き・くだもの用フォーク・子供用スプーンなどの特に小さい小物は、一番手前（口の大きい部分）に入れてください。

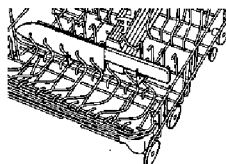


禁止



- 小物が小物入れの横から飛び出さないように注意してください。横からはみ出しますと落下する場合があります。(落下した小物がヒーターに触れると、溶けたり、臭いの原因になります。)
- 一番手前（口の大きい部分）にスプーン・フォーク・ナイフなどを入ると、倒れやすいのでご注意ください。

包丁のセットのしかた



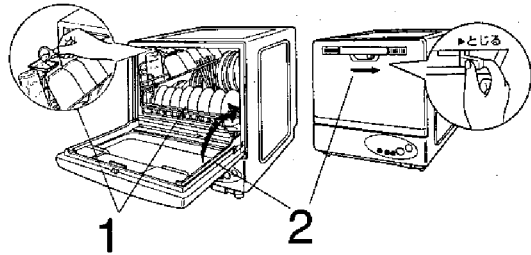
- 包丁は包丁セット部にセットしてください。

お願い

- ケガ防止のため、包丁は刃を下向きに入れてください。
- 鉄製の包丁はさびますのでおさげください。ステンレス製の包丁でも刃先が錆のものはさびますのでおさげください。
- 包丁の刃がかごに当たると、かこのコーティングに傷がつきますのであてないようにしてください。

食後すぐに洗うときは

標準コース



標準コースとは

洗い → すすぎ → 乾燥 を行うコースです。

77℃すすぎとは、加熱すすぎを77℃で行うコースです。

詳しくは 18P 24ページご参照

お願い

やむをえずスタート後に食器を追加するときは…

●必ず「一時停止」ボタンを先に押してから、ドアをゆっくり開けてください。

●ドアを開けた後、再度「スタート」ボタンを押してください。

※追加した食器は洗い上がりが悪くなる恐れがあります。

給湯器の温度設定について

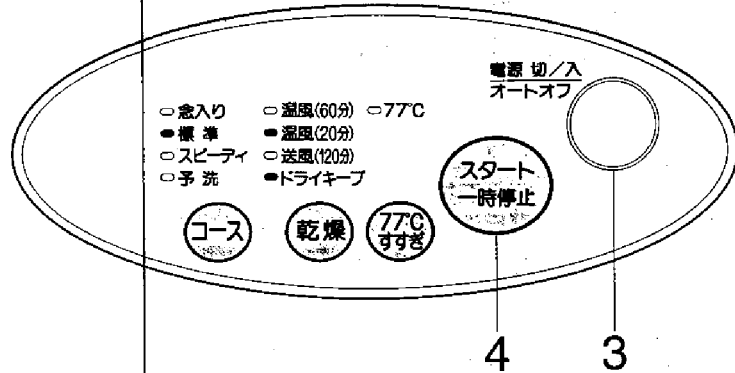
●給湯器の運転スイッチを入れ、給湯温度を約60℃に設定してください。

(必ず70℃以下の設定にしてください)

※給湯温度が低いと所要時間が長くなります。

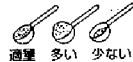
お知らせ

排水時、「流し」(シンク)の熱膨張による音を生じることがありますが異常ではありません。



1 残菜を捨て、食器をセットし、専用洗剤を入れる

- 洗剤は付属のスプーン1杯分(4.5g)入れてください。
- 油污れの多い場合は洗剤を多めに入れてください。



2 ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする

- 給湯器の運転スイッチを入れます。(詳しくは18ページご参照)

3 電源を押す

■乾燥時間は、「乾燥」ボタンで切り換えることができます。

詳しくは10ページご参照

■加熱すすぎ温度を77℃にするときは、「77℃すすぎ」ボタンを押します。

4 スタートを押す

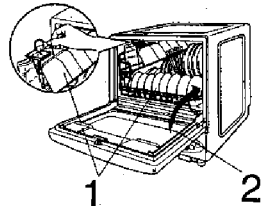
- 給湯後、しばらく運転を休止して給湯温度を検知します。給湯温度が高いとき…そのまま運転開始
- 給湯温度が低いとき…一度排水して、再給湯後に運転開始

プザーが鳴ったら運転終了

- 残菜フィルターのとしまつをしてください。(詳しくは12ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元にもどしてください。

油分の多い汚れや、数時間たって洗うときに

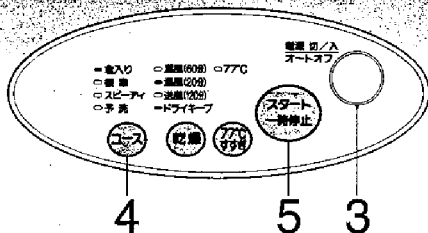
念入りコース



念入りコースとは

「標準コース」より「洗い」の時間が約10分長いコースです。

詳しくは 24 ページご参照



1 残菜を捨て、食器をセットし、専用洗剤を入れる

- 洗剤は付属のスプーン約1杯分入れてください。
- 油污れの多い場合は洗剤を多めに入れてください。

2 ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする

- 給湯器の運転スイッチを入れます。(詳しくは18ページご参照)

3 電源 を押す

4 コース を押し、「念入り」を選ぶ

- 乾燥時間は、(乾燥) ボタンで切り換えることができます。詳しくは10ページご参照

- 加熱すすぎ温度を77℃にするときは、(77℃すき) ボタンを押します。

5 スタート を押す

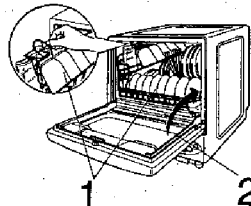
- 給湯後、しばらく運転を休止して給湯温度を検知後、運転を始めます。

↓
ブザーが鳴ったら運転終了

- 残菜フィルターのとしまつをしてください。(詳しくは12ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元にもどしてください。

油污れが少なく、つけ置き・水洗い・ふきとりなどをして汚れがあまりないものを洗うときに

スピーディコース

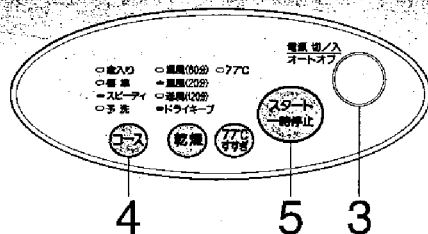


スピーディコースとは

「標準コース」より

- ①「洗い」の時間が9分短く
洗浄水温が低い
- ②「すすぎ」の回数が1回少ない
コースです。

詳しくは 24 ページご参照



1 残菜を捨て、食器をセットし、専用洗剤を入れる

- 洗剤は付属のスプーン約1杯分入れてください。

2 ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする

- 給湯器の運転スイッチを入れます。(詳しくは18ページご参照)

3 電源 を押す

4 コース を押し、「スピーディ」を選ぶ

- 乾燥時間は、(乾燥) ボタンで切り換えることができます。詳しくは10ページご参照

- 加熱すすぎ温度を77℃にするときは、(77℃すき) ボタンを押します。

5 スタート を押す

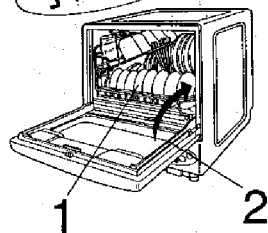
- 給湯後、しばらく運転を休止して給湯温度を検知後、運転を始めます。

↓
ブザーが鳴ったら運転終了

- 残菜フィルターのとしまつをしてください。(詳しくは12ページご参照)
- 給湯器の温度設定を元にもどしてください。

ほとんどが洗い済みのために
少量の食器の汚れを先に軽く落としておく

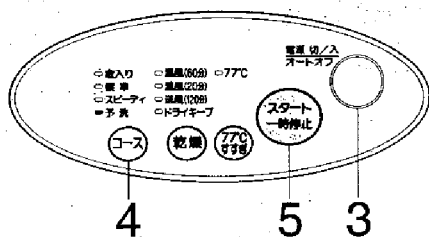
予洗コース



予洗コースとは

約5分間の「予洗い」のみを行うコースです。
〔すすぎ〕・〔乾燥〕は行いません。

詳しくは 24 ページご参照



- 1 残菜を捨て、食器をセットする
• 洗剤を入れる必要はありません。
- 2 ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする
• 給湯器の運転スイッチを入れる必要はありません。
- 3 電源 を押す
- 4 コース を押し、「予洗」を選ぶ
- 5 スタート を押す



ブザーが鳴ったら 運転終了

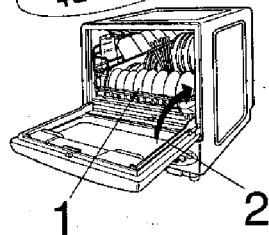
• 「標準」または「急入り」や「スピーディ」コースで洗いなおしてください。

お願い

長期間ご使用にならなかったときは「予洗」コースで庫内を水洗いしたのち、ご使用ください。

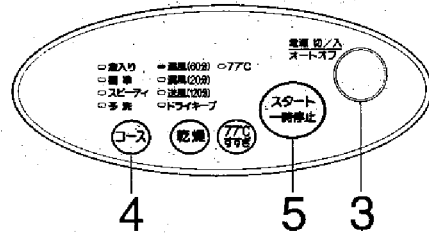
手洗した食器の乾燥は食器のあたためのため

乾燥のみ



60分間または、20分間の「乾燥」を行います。
〔洗い〕・〔すすぎ〕は行いません。

詳しくは 24 ページご参照



- 1 食器をセットする
• 洗剤は入れないでください。
- 2 ドアを閉め、ハンドルを「とじる」の位置にする
• 給湯器の運転スイッチを入れる必要はありません。
- 3 電源 を押す
- 4 コース を押し、コースランプをすべて消します。
乾燥 を押して乾燥時間を選ぶ
- 5 スタート を押す



ブザーが鳴ったら 運転終了

お知らせ

ドライキープと送風 (120分) は設定できません。

乾燥時間を選ぶときの目安

手洗した食器を乾燥するとき	温風 60分
食器をあたためるとき	温風 20分

いろいろな運転のしかた

- 下表は水圧0.3MPa (3kgf/cm²)、室温20℃・給湯温度60℃の場合の所要時間です。
- 水圧・給湯温度・室温が低い場合には所要時間が長くなります。

こんなとき	運転コース	洗い
●ふつうの汚れのとき ●食後一時間以内に洗うとき	標準	15分
●油污れが多いとき ●食後一時間以上放置されたとき	念入り	25分
●汚れがあまりないものを洗うとき	スピーディ	6分
●少量食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗うとき	予洗	5分
●手洗いした食器の乾燥をするとき	乾燥のみ	60分
●食器をあたためるとき		20分

■最初の給湯の時、給湯温度の検知を行うため、給湯終了後約20秒間運転を休止します。
(表示ランプは点滅状態です。)

■給湯温度が低い時は、一度排水して再給湯後に運転を開始します。

■いずれのコースも最初は排水からスタートします。

ただし電源スイッチを「入」の状態でも電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、「給湯」からスタートします。

77℃すすぎについて

- 電源投入時「標準」・「念入り」・「スピーディ」コースの加熱すすぎは、約70℃のお湯で運転する設定になっています。77℃のお湯で運転したい場合は、「77℃すすぎ」ボタンで77℃に設定してください。
- 77℃すすぎの場合、所要時間は約10分長くなります。また、乾燥時は湯気の量が多くなります。
- 77℃すすぎをくり返し行うと、ガラス製食器が白くもったり、樹脂製食器が変形したりすることがあります。
- 排水時、「流し」(シンク)の熱膨張による音を生じることがありますが異常ではありません。

ドライキープ運転を選ぶとき ※初期はドライキープありの設定になっています。

次のような場合に、選んでください。

- 運転終了後、すぐに食器を出さないとき
- 冬場に使用するとき
- ドライキープ運転を選ぶと、乾燥終了後2時間、間欠送風(5分停止し、送風15分のあと、約8分ごとに2分間の送風)を行います。庫内の水蒸気を機外に排出することにより、食器や庫内の再結露を防止し、乾き具合をさらによくします。
- ドライキープなしで運転すると、次回の電源投入時には、ドライキープの設定はされません。

運転内容の記憶機能について

- 「77℃すすぎ」の設定は記憶されません。(初期設定は、約70℃になっています)
- 乾燥時間を切り換えると、次回の運転も前回運転したときと同じ乾燥時間に設定されます。
- 電源プラグをコンセントから抜くと乾燥時間は上表の時間に戻ります。


すすぎ			乾燥	所要時間
水すすぎ	加熱すすぎ			
1	2	3		
15分	15分		19分	約49分
15分	15分		19分	
14分	14分		19分	約39分
5分	5分		60分	約5分
			60分	80分
			20分	20分


※乾燥のみで送風(120分)は、設定はできません。

運転開始後に変更したいとき

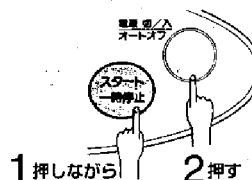
運転コースを変更するとき 電源スイッチを「切」にして洗剤を入れ、最初からやり直してください。

加熱すすぎ温度を変更するとき 電源スイッチを「切」にして洗剤を入れ、最初からやり直してください。

乾燥時間を変更するとき  乾燥のボタンを押してください。(乾燥運転中は変更できません)

ドライキープを変更するとき  乾燥のボタンを押してください。(乾燥運転中は変更できません)

終了ブザー音を消すとき



- スタートスイッチを押しながら、電源スイッチを「入」にし、スタートスイッチはそのまま3秒以上押し続けます。ブザーが2回(ピーピー)鳴り、終了ブザーなしの運転ができます。
- ※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは、上記の操作を再度行ってください。操作をしたときブザーが4回鳴ります。
- ※ブレーカーを切ったり、停電があると終了ブザーが鳴る運転にもどります。

仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えていないものがある

- 食器を重ねて入れたり、食器がかこの底からはみ出してノズルの回転を止めていませんか。



禁止



食器が黄色く、または薄黒く
なってくる

- 水に含まれている鉄分等のときどきためですからときどき食器を手洗いをノズルをこすって洗ってください。



ガラス食器類が白くもるとき

- 表面に小さな傷のついたガラス食器を高温の洗浄水で洗うと、まれにですが白くもることがあります。
- このような場合は、洗浄温度の低いスピーディコースで77℃すずぎの設定をしないで使用をおすすめします。

その他洗い上がりが悪いと
思われるとき

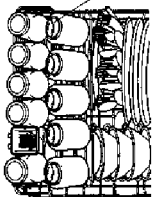
- 食器の汚れた面が上向きになっていませんか。
- ノズルが目づまりしていませんか。
- 残菜フィルターが目づまりしていませんか。
- 焼きつき、焼けこげ等のあるものをそのまま入れていますか。
- 専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。
- コース選択は適切でしたか。

乾燥仕上がりが悪い

糸底部の残水

- 食器セットのしがたや形状によっては運転終了後に食器の糸底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。

糸底部の残水



ガラス食器類に薄い水滴の跡が残る

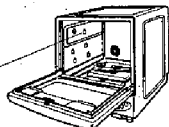
- 洗剤や、すずぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためで異常ではありません。



庫内に水滴が残る

- 庫内の天井やドアの内側に水滴が残ることがありますが、結露によるもので異常ではありません。

水滴



お手入れのしかた

月に一度はお手入れを

△注意

お手入れは運転終了後30分以上経過してから行ってください。

- お手入れの前に必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

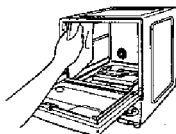


やけどをする恐れがあります。

庫内のお手入れ

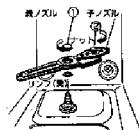
庫内やドアの内面は

- よく絞った柔らかい布でふいてください。
- 時々専用洗剤を使用し、食器を入れずに運転しますと、清潔さを保つことができます。
- 「予洗」を繰り返して使用される場合は、時々専用洗剤を入れて運転してください。

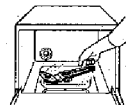


ノズルのお手入れは

- ① ナットをはずし、ノズルをはずします。
- ② ノズルを水洗いします。
- ③ 洗った後もとどおりに取り付けます。

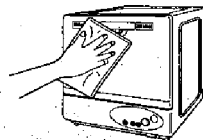


- ナットのはずし方
ナット①は左回し
ナット②は右回し
- ナット取り付け方
ナット①は右回し
ナット②は左回し



- 取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。
- ノズルをはずすときリニア（黒）は、はずさないでください。

本体のお手入れ

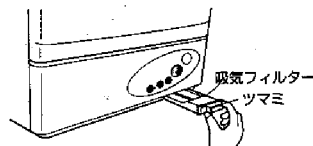


- 表面の汚れはよく絞った柔らかい布でふきとってください。

お願い

- ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、換気扇・レンジ用洗剤などは使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

吸気フィルターのお手入れ



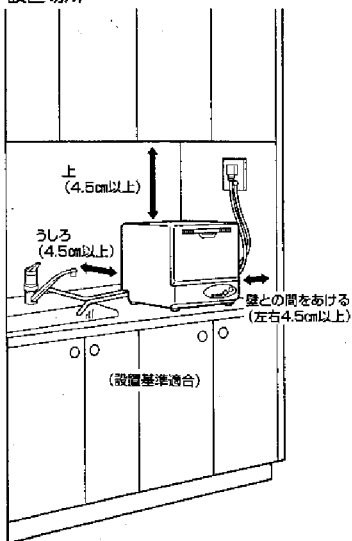
- 吸気フィルターがほこりで目づまりしますと、乾燥性能を低下させますので、月に一度はお手入れをしてください。

- ① ツマミをもって引き出します。
- ② 掃除機でほこりを除いてから、もとの位置まで確実に押し込んでください。

据え付けかた

- 本体やかごに貼ってあるテープ、段ボールなどは全部取り外してください。
- 庫内に入っている梱包部材（ダンボール）を取り出してください。
- 付属品の確認をしてください。（詳しくは8ページご参照）

設置場所

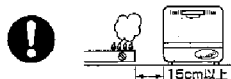


本機の金属部分が、家屋の金属板、流し台のステンレス天板などと電気的に接触しないようにしてください。電気設備技術基準182条により義務づけられています。

- 給湯・排水に便利のように、流し台や調理台の上に置くのが理想的です。
- しっかりとした平らな面に設置してください。（傾いた場所では正しく動作しないことがあります）
- 凍結の恐れのある場所（室温0℃以下）や直射日光のあたる場所への設置は避けてください。

警告

ガスコンロなどの熱源からは
15cm以上離してください。



火災や変形の恐れがあります。

電源 必ず交流100Vにつないでください。

警告

定格15A・交流100Vのコンセントを
単独で使ってください。



他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。

- 延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。
- タコ足配線は絶対にしないでください。
- 電気工事はすべて電気設備技術基準に準じて行ってください。

- 漏電しゃ断器の設置について
万一の漏電事故の安全確保のために、漏電しゃ断器の設置が必要です。

推奨漏電しゃ断器
屋内専用漏電ブレーカー
品番（松下電工）WH2402PK
定格電流電圧 15A・100V・AC
感度電流 30mA

※尚、主幹に漏電しゃ断器が設けられている場合は、新たに漏電しゃ断器を設置する必要はありません。

アースをつなぐ

- 電源コンセントに端子がある場合



- 炭素接地棒（別売）
をご使用の場合
（部品番号4070400155）



- アース工事は電気工事士の有資格者が第3種接地工事をするよう、法令で定められています。
- ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線には絶対に接続しないでください。（法令等で禁止されています）
- 設置場所の変更や、ご転居の際には、再度アースの取り付けをしてください。
- アース工事は有料ですのでご了承ください。
- ご不明な点はお買い上げの販売店が電気工事店にご相談ください。

警告

アースを確実に取り付けてください。



故障や漏電のときに感電する恐れがあります。

アース線接続

- アース工事は必ず販売店に依頼してください。

給湯圧力の確認

- 給湯圧力は0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm²）の範囲でご使用ください。1MPa（10kgf/cm²）を超える場合、台所の水栓等の操作時に水道配管の異常音（ウォーターハンマー現象）が発生する場合は所定の減圧弁を必ず取り付けてください。
- 給湯流量は、蛇口全開時で毎分8L以上必要です。
- 給湯圧力・給湯流量の確認は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 給湯圧力が低い場合は、運転時間が長くなります。

給湯器との接続

- 給湯の場合は10号以上の先止め式給湯器に接続してください。元止め式の湯沸器には絶対に接続しないでください。本機の故障の原因となります。
- 70℃以上のお湯が供給される蛇口には接続しないでください。
- 給湯器に接続される場合は水道工事店またはお買い上げの販売店にご相談ください。（特に高水圧地域では、給湯器に所定の減圧弁を必ず取り付けてください）

分岐水栓（別売）の取り付け について

- 蛇口のタイプにより、適用分岐水栓が異なりますので、お買い上げの販売店にご相談ください。
- シングルレバー式湯水混合栓に設置する場合は、給湯接続のできるタイプの分岐水栓が必要です。
- 蛇口への取り付けは、分岐水栓に付属の説明書に従ってください。



禁止



自在水栓



禁止



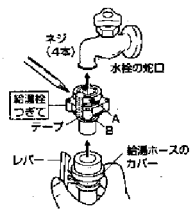
シングルレバー

お願い

自在水栓、シングルレバーの先端には付属の“給湯栓つぎて”を取り付けなくてはいけません。水もれの原因になります。

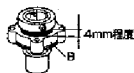
据え付けかた

食器洗い乾燥機専用として横水栓に接続できるとき

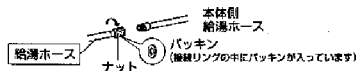
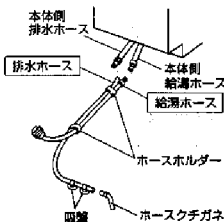


お願い

●転居等により付け直しをされる場合には給湯栓つぎでのB部を左に回し、4mm程度ネジ山が見える状態にして、右記の手順で行ってください。



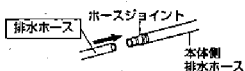
給湯・排水ホースをつなぐ



注意

ナットはしっかり締めつけてください。

! 水もれの原因になります。

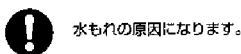


- 付属の“給湯栓つぎで”をご使用ください。
- 給湯栓つぎで”は必ず新品(付属品)を取り付けてください。

- 1 給湯栓つぎでのネジ(4本)を、水栓の蛇口の幅までゆるめる。
- 2 蛇口にまっすぐに押しあて、ネジを均等に締めつける。壁などで後ろがせまい場合は、奥のネジを前もって調整しておく。
- 3 テープを取り除き、給湯栓つぎでのB部を右に回してAにしっかり締めつける。

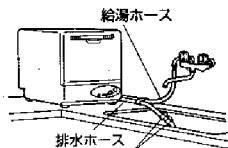
注意

給湯栓つぎでのB部をしっかり締めつけてください。



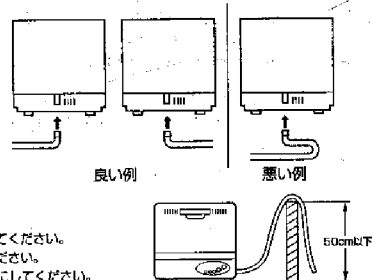
- 4 給湯ホースのカバーとレバーを押し下げたまま給湯栓つぎで差し込み、「パチン」と音がするまで押し上げる。
- 5 下に引き、抜けないことを確認する。
- 6 水栓を開いて水もれないことを確認する。

排水ホースをセットする

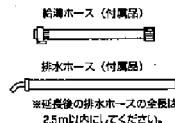


お願い

- 水もれがないよう確実に接続してください。
- 給水・排水ホースが折れ曲がらないようにしてください。
- 排水ホースが長すぎるときは、カットしてください。
- 排水ホースの高さは、設置面より50cm以下にしてください。
- 吸盤で固定するとき、排水ホースに無理な力がかけられないようにしてください。



給湯・排水ホースを延長するとき



- 別売の延長用給湯ホース、排水ホースを接続してください。

(別売) 延長用給湯ホース	4070400150 (1m)	本体側給湯ホース
	4070400151 (50cm)	本体側排水ホース
(別売) 延長用排水ホース(ホースジョイント付き)	4070400154 (1m)	
	4151060001 (1.4m)	

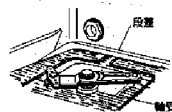
給湯・排水ホースを短くするとき

- 別売の長さ50cmの延長用給湯ホースと別売の給湯栓ジョイントBを接続してください。

- 付属品の給湯ホースは使用しません。
- 排水ホースは付属の排水ホースをカットして接続してください。

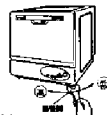
(別売) 給湯栓ジョイントB	4151060002	(別売) 延長用給湯ホース	4070400151 (50cm)	本体側給湯ホース
----------------	------------	---------------	-------------------	----------

水平の確認と調整



- 1 試運転を行ってください。
- 2 洗浄が始まったら「スタート/一時停止」ボタンを押し、ドアを開けてください。
- 3 水面が庫内の奥の段差と平行になっているか確認してください。
- 4 水面がノズルの軸受の矢印の部分より上にあることを確認してください。

↓
水平になっていない場合は調整脚の高さを調整してください。



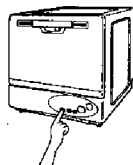
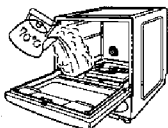
■水平に調整された後は、コースを選んで正常に運転されることを確認してください。

困ったなと思われたときは

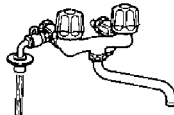
凍結・断水・停電・ブレーカーが動作したときは

凍結

- 1 電源スイッチを「切」にして、庫内に70℃程度の温水を約3L入れ、20～30分解凍してください。
- 2 給湯・排水ホースは、湯につけて解凍してください。
- 3 解凍後「予洗」コースで運転ができることを確認してください。



- 1 使用中に断水した場合、電源スイッチを「切」にして、運転を中止してください。
- 2 断水が回復してから使用する場合、給湯ホースを水道栓からはずし、にこった水を流してから運転を再開してください。



断水

停電

●電源スイッチをいったん「切」にします。停電が回復しましたらはじめからスイッチ操作をやり直してください。

ブレーカーが動作したとき
再スタートできます。(洗剤の再投入は不要です。) 残っている洗浄水を排水せず、「洗い」行程から再スタートします。電源スイッチは「入」の状態のまま、ブレーカーを復帰させてスタートボタンを押してください。

サービスを依頼される前に

状況

点検してください

- 停電していませんか。
- 電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
- 電源プラグを確実に差し込んでいますか。
- 電源スイッチを押しましたか。
- 「スタート」ボタンを押しましたか。
- ドアは完全に閉まっていますか。
- ハンドルの位置は「とじる」になっていますか。
- 「一時停止」ボタンを押したままにいませんか。

全然運転しない →

操作部にこんな表示がでたら

表示ランプの見たか
○ 満灯 ● 満灯 ※ 満灯

- ※ 米入り ○ 標準 ● 標準 (20分)
 - スピーター ○ 送風 (120分)
 - ※ 米予洗 ○ ドライキープ
- 排水できないことを示しています。

16分ごとにブザーが鳴ります

- ※ 米入り ○ 標準 ● 標準 (20分)
 - スピーター ○ 送風 (120分)
 - ※ 米予洗 ○ ドライキープ
- 給水できないことを示しています。

16分ごとにブザーが鳴ります

- ※ 米入り ○ 標準 ● 標準 (20分)
 - スピーター ○ 送風 (120分)
 - 米予洗 ○ ドライキープ
- 本体が水平でないことを示しています。

2分ごとにブザーが鳴ります

※以上のことをお調べになり、直らない場合、または上記以外の異常が生じた場合は、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご連絡ください。

こんなときは故障ではありません

状況

理由

- 運転をスタートするとすぐに排水をはじめる。

庫内に残っている水をまず排水するためです。いずれのコースも最初は排水からスタートします。
- 給湯した時、しばらく休止した後排水をする。

洗浄開始から最適給湯温度で食器の洗浄を行うために、給湯配管の中にとまった冷たい水を排水するための動作です。給湯温度が低い時は、一度排水して再給湯後に運転を開始します。
- 洗浄時間が長い

●給湯温度が低くありませんか。
給湯器の電源、温度設定を確認してください。

アフターサービスについて

お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

■保証書(別に添付してあります)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよく読みの後、大切に保存してください。

保証期間…お買い上げ日から1年間。
ただし一般家庭用以外に使用される場合は除きます。

■修理を依頼されるとき

32～38ページの表をお調べになり、直らないときは必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店出張修理をさせていただきます。

ご連絡していただきたい内容

- ご住所、ご氏名、電話番号
- 製品名、品番、お買い上げ日
- 異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日

●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店へご依頼ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

■補修用性能部品の最低保有期間

この食器洗い乾燥機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)は、製造打ち切り後、最低8年間保有しております。

■アフターサービスなどについて、おわかりにならないとき

お買い上げの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。

■転居されるとき

電源周波数(Hz)の異なる地区へ転居されても、50/60Hz共用ですので部品の取りかえは不要です。

お願い

寒冷地の別荘などで冬季ご使用にならないときは、お買い上げの販売店、またはお近くの水道施工業者にご相談ください。(水抜きが必要です)

- 凍結により給水弁や配管などの破損の原因となります。

仕様

品番	07-106		乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥	
電源	交流100V 50/60Hz共用			①加熱すすぎ後ヒーター加熱乾燥 ②ヒーター加熱乾燥のみ	
消費電力	洗浄モーター	50Hz……………100W 60Hz……………125W	標準収納量	35点	
	ヒーター	……………1100W		大皿	5点
外形寸法	最大消費電力	50Hz……………1200W 60Hz……………1225W	中皿	3点	スプーン
	幅	448mm×奥行515mm×高さ460mm	小皿	7点	フォーク
製品質量	約21kg	使用水量	茶わん	5点	ナイフ
給湯圧力	0.03～1MPa(0.3～10kgf/cm ²)		吸物わん	5点	
給排水方式	回転ノズル噴射方式	すすぎ方式	湯のみ	5点	
すすぎ方式	ためすすぎ……………(4回)	給排水方式	コップ	5点	
標準コース	給排水すすぎ……………(4回)	専用洗剤の標準使用量	約4.5g		

電源プラグを差し込んだ状態では電源「切」の場合でも電子回路を動作させるため、約1Wの電力を消費しております。

愛情点検

長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を!



このような症状はありませんか

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 水もれがする。
- ごげくさい臭いが出たり、運転中に異常な音や振動がする。
- 食器洗い乾燥機にさわるとビリビリ電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、故障や事故の防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。